

災害情報 (第5報) 平成16年8月11日 9:00 国土交通省四国地方整備局	
問合せ先	四国地方整備局企画部 企画調査官 黒川 純一良 TEL087-851-8061 (内線3114)

32号西字^{にしう}災害の被害状況について (第5報)

徳島河川国道事務所が9時00分徳島県県政記者クラブにて記者発表しましたのでご参考までに情報提供致します。

別紙参照

次回記者発表は、8月11日15時00分を予定しております。

32号西宇災害（第3報）

1. 路線名：一般国道32号
2. 発生場所：徳島県三好郡山城町西宇字島の上 74k820（上下線）
3. 発生日時：平成16年8月10日（火） 17:30頃
4. 災害概要：夕立による大雨の影響で法面が崩落し、倒木が発生した。倒木が車道に横たわり、上下線を塞いでおり全面通行止めの状況である。
また、車道には小石が散乱している状況である。
5. 対応措置：8月10日（火）
 - 17:25頃 現場技術員が現地の倒木及び法面の崩落を発見。
「車道に倒木が横たわり上下線を塞いでいる。また、小石が散乱しており、全面通行止め状況である。」
 - 17:30頃 全面通行止めの開始。
「法面が高さ50m×幅20m程度崩落している。」
 - 22:00～ 迂回路として高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）の無料措置開始。
 - 井川池田IC～大豊IC
 - 新宮IC～大豊IC
- 8月11日（水）
 - 5:20頃 現地調査開始。
 - 7:15頃 現地調査終了。
 - <災害状況>

斜面距離	約220m
深さ(斜面直角方向)	約1m～2m
幅	約20m～30m

 上記範囲にわたり、法面崩落が発生した模様。
 現在も小規模な崩落が続いている。
 崩落が落ち着き次第、監視人を配置し、倒木を処理し、その後仮設防護柵(高さ8m×幅42m)の設置作業に着手予定。
6. 気象状況：雨（降り始めからの連続雨量45mm（降り始め16時）祖谷口雨量計）
（降り始めからの連続雨量21mm（降り始め15時）上名雨量計）
（時間最大雨量40mm（17時～18時）祖谷口雨量計）
（時間最大雨量14mm（15時～16時）上名雨量計）
台風10号による連続雨量 444mm（上名雨量計）
7. 通行規制・迂回路：全面通行止め（規制区間④-1 L=2.2km）
自）徳島県三好郡山城町西宇字島の上（74k700）
至）徳島県三好郡山城町西宇字チガヤノシタ（76k900）
迂回路：高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）
 - 井川池田IC～大豊IC
 - 新宮IC～大豊IC
8. その他：<事前通行規制区間④-1>
<今後の対応>
 - ・仮設防護柵(高さ8m×幅42m)を設置して、片側交互通行での開放

を行う。仮設防護柵設置は昼夜を通して行う。

<予定スケジュール>

8月11日 8:30 倒木処理作業・仮設防護柵設置作業開始

8月12日24:00 片側交互通行による開放予定

9. 次回記者発表予定:8月11日(水)15:00

平成16年8月11日
国土交通省徳島河川国道事務所

問い合わせ先

道路管理第一課長 阿部 啓三
TEL (088) 654-9621 (内線431)